



Chartered April 11, 1998

# THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Yasuo Ueno 〒659-0074 2-8-304 Hirata-cyo, Ashiya, Hyogo, Japan  
 Mail : [uenoashiya@kdb.biglobe.ne.jp](mailto:uenoashiya@kdb.biglobe.ne.jp) Tel. 0797-32-9360  
 URL : [http://www.kobeymca.org/kobe\\_ymca/ys/ashiya.html](http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html)

## 主 題

国際協会会長 Joan Wilson  
 「私たちの未来は、今日から始まる」"Our Future Begins Today"  
 アジア地域会長 Tung Ming Hsiao  
 「ワイズ運動を尊重しよう」 "Respect Y's Movement"  
 西日本区理事 岩本 悟(熊本西クラブ)  
 「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を」  
 "Energizing Y 'Men' Clubs with the Y's spirit !"  
 六甲部部长 長井慎吾(西宮クラブ)  
 「楽しい交流と、やりがいのある奉仕活動で更なるクラブ  
 活性化を図ろう」  
 芦屋クラブ会長 上野恭男  
 「ワイズの原点に戻ろう」

会 長 上野恭男  
 直前会長 五十嵐政二  
 副 会 長 柏原佳子・福原吉孝  
 書 記 柏原佳子・島田 恒  
 会 計 羽太英樹  
 監 事 田舎庸男  
 連絡主事 柳原謙介  
 六甲部交流主査補佐 五十嵐政二

4

Apr. 2017  
 239号

## YMCAサービス

島田 恒

ワイズメンズクラブは、言うまでもなくYMCAへの貢献を目指すクラブです。

YMCAは1844年、産業革命真っ盛りのロンドンで誕生しました。自由な市場経済が公平で豊かな社会を創るというアダムスミスの主張は実現せず、富裕なブルジョア階級と貧困なプロレタリア階級の格差は厳しく、地方から都市に移動してきた青少年の生活は惨めな状況にありました。ウィリアムズたちは、そんな状況にさらされた青少年の生活を健全なものに変えていくためにYMCAを立ち上げたのでした。

わが国の現状も格差の大きさが指摘されるところですが、最低限のセーフティーネットは実現されています。しかしそれにもかかわらず、ウィリアムズの直面した社会とは異なる多くの問題が山積しています。社会や人間に課せられた問題は、経済や健康といった目に見えるものに止まりません。目に見えない価値(生きる意味、愛や自由、人間の絆など、筆者がタテ軸と表現するもの)が重要です。

今ウィリアムズが生きていたら何をやるだろうか、そのような問いかけをもちながら、YMCAのサービスに貢献し、社会と人間のあり方を変えていくことにつながることをワイズの働きであり、それが自分自身の人生の豊かさにもつながるのではないのでしょうか。

## 今月の聖句

わたしの神よ、琴に合わせてあなたのみことに感謝をささげます。イスラエルの聖なる方よ、わたしは豎琴に合わせてほめ歌をうたいます。  
 <詩編 71:22>

## 4月第1例会

と き: 2017年4月19(水) 19:00~21:00

と ころ: ホテル竹園芦屋 3F宴会場

司 会: 島田恒ワイズ

1. 開会点鐘
2. クラブソング斉唱 一同
3. 聖書朗読 羽太英樹ワイズ
4. 入会式 中山豊美氏 上野恭男会長
5. ゲスト・ビジター紹介 司会
6. 食前感謝 権甲植ワイズ
7. 会食・懇談
8. ゲストスピーチ 春木浩子氏  
「ハーブへのお誘い」
9. ①第2例会議事録の承認 上野恭男会長  
②各事業委員の報告 各事業委員
10. YMCA報告 柳原謙介連絡主事
11. ニコニコ献金報告 島田恒ファンド委員
12. 誕生日祝い  
島田 恒ワイズ・福原吉孝ワイズ  
田舎利子メネット・崔 和子メネット
13. 閉会点鐘 上野恭男会長

## 3月例会出席表

第1例会出席者		例会出席率		BF切手 累計 gm
メンバー	11名	出席者	11名	
ビジター	1名	メイクアップ		
ゲスト	4名	合 計	11名	
メネット	名	在籍者	17名	
コメント		(内広義会員1名)		
合 計	16名	出席率	70.6%	
				ニコニコ 3月 14,560円 累計 135,314円

## 3月第1例会報告

日時：2017年3月15日(水)18:00~21:00

場所：ホテル竹園芦屋 (敬称略)

出席者：上野会長、五十嵐・柏原・桑野・篠坂・島田・堤・羽太・坂東・福原(各ワイズ)、柳原連絡主事

ビジター：杉本隆人(神戸学園都市)

ゲスト：渡辺 徹(ゲストスピーカー)、菅原 進、中山豊美、上野義治、長竹孝夫

今回は上野会長お知り合いの渡辺徹様による【形状記憶合金のお話】がゲストスピーチ(実験も)として予定されており司会進行を担当の私もいつになく緊張気味でスタート。尚、嬉しいことに6名のゲスト・ビジターをお迎え出来、和やかな例会となった。今後も他クラブメンバー・知人・友人をお誘いし、芦屋クラブを知ってもらい輪が広がればこの上もなく……。



さて定刻となり会長による開会点鐘・ワイズソング・及び羽太ワイズによる聖書朗読と続き本日の

ゲスト・ビジター6名の方々の紹介を行う。五十嵐ワイズによる厳かな食前感謝の後、会食に移り美味しいステーキを戴きながら和やかなひとときをもった。さて、いよいよ本日のメインイベントに入る。全員が食卓から離れ椅子のみで半円形に席をとるセッティン



グに。【京大大学院理学部】から日本で初めて形状記憶合金の開発が行われた【古河電工】へ進まれた渡辺 徹さまによる【形状記憶合金のお話と実験】の始まりだ。事前に配布されたテキストにより「素材で最も多く使われている〈チタン・ニッケル合金〉の性質」「温度差による一方向性の変形」等の解説があり、その実験として熱湯の中に用意された1本のワイヤーを浸けると一瞬にして星形や花形に変形。参加者一同その現象に驚きの声。応用例としては〈パイプ継ぎ手〉〈全自動防湿保管庫〉〈エアコンのフラップ〉〈混合水栓〉等があげられ、将来的には研究中として〈熱エンジン〉があるとのこと。続いての実験ではヘアードライヤーで温風・冷風 を使い分けエアコンのフラップ開閉 (パネの伸び縮み)の原理を。幾つかの質問後またたく間に予定時間 となり、スピーカー渡辺徹さまの熱演に全員の拍手でもって終了となる。引き続き2月第2例会の決議事項の承認が上野会長により確認され承認された。主な事項として恒例の〈芦屋川さくら祭り〉にチヂミコーナーを出店する。以前から検討されていたユニフォームが本年

より着用する事となりブルーのウインドブレーカーが披露された。又、会長からさくら祭りに対する意気込みをアピールされ、その成功を期した。その後、柳原連絡主事による YMCA 報告、そして柏原佳子ワイズの誕生日祝いと進み上野会長により渡辺徹さまに重ねて本日のお礼が述べられ閉会点鐘となった。毎月、いつもの事ながら書記・会計の方々の



の第1例会開催にあたって諸々のご尽力に心より感謝したい。  
篠坂幸彦

## 鎌倉クラブ 25 周年記念例会に参加して

3月25日(土)の早朝、柏原佳子書記と新幹線に乗り、屋過ぎに鎌倉駅に降り立ちました。赤鳥居を目にするとその先には鎌倉八幡宮があるんだな、と思いながら YMCA を探しましたが駅前のはずなのにとどろき着けず、記念例会会場の鎌倉市福祉センターへ向かいました。会場に着くとバツタリ田中義宣ワイズと顔合わせ、なつかしさでいっぱいでした。それは、芦屋クラブのスタートは田中義宣ワイズから導かれた経緯があったからでしょう。

池田光司会長が手掛け、直前に手造りで作成した40ページもの立派な記念誌を頂きました。会場に入ると、日本区37代理事だった加藤利榮ワイズと会いこれまた懐かしい思いになりました。

DBCクラブで遠方から来訪したことで大変歓待され、最前列に柏原書記と着席しました。

会は池田会長の開会点鐘に続き讃美歌、聖書朗読、利根川理事挨拶のあと記念講演です。

講師の阿部志郎神奈川県立保健福祉大学名誉学長のお話は素晴らしく、90歳という年を感じさせないお話を伺いました。ボランティアの原点をえぐる鋭く、心の奥を揺るがすお話しでした。

上野もお祝いの挨拶に立ちましたが、柏原書記も次期会長として20周年記念例会のアピールをしました。



例会後、混雑の小町通りを歩き鎌倉食堂に向かいました。懇談が始まり横浜つづきクラブの今城孝之ワイズ、横田孝久ワイズと以前神戸に住まれた時の話を伺いました。都筑ワイズ、羽太ワイズと芦屋浜教会で旧知の仲との話が出て盛りあがりしました。

会を途中で失礼し新幹線に乗り、23時20分に新大阪に着きました。長かった1日でした。

しかし、クラブ訪問することで多くの知己を得ることが出来る、これがワイズの醍醐味です。鎌倉クラブ訪問にあたり友情を確認できたことは嬉しいことでした。  
会長 上野恭男

## 新入会員紹介

### 中山豊美(なかやま とよみ)氏

中学から YMCA 余島キャンプに参加、今井キャンプ長(後の神戸 YMCA 総主事)から大きな影響を受け現在に至る。余島キャンプ応援のため2012年「よしましよ」(左から読んで右から読んで「余島」)を立ち上げ代表を務める。特に、福島・熊本被災の子供たちのキャンプに尽力。余島オーブクラブ会員。岩園町在住。

## 会長、主査研修会に参加しました

次期 Y サ・ユース事業主査として研修会に参加しました。柏原佳子次期会長は所用で懇親会からの参加でした。

新大阪駅に近い大阪コロナホテルが会場で、3月18日(土)13時から参加者全員が大会議室でベテランワイズ講師による講習でした。

1日目は会長、主査の役目を学び、西日本区の現況報告は岩本理事からありました。

また、次期役員紹介のあと次期主任から活動方針が話されました。

つぎに、会長、主査の責務を学び、キリスト教理解も楽しく聞くことが出来ました。

懇親会では会長、主査が同席で懇親を深めました。



翌2日目は YMCA 理解、続いて会長と主査は分かれての研修です。午前の終わりは部単位に分かれて話し合いがもたれました。杉本隆人六甲部部長を囲み様々なことを話し合いましたが、神戸 YMCA の新チャペルの献堂式が2時からあり中座させていただきました。

天気も良く、LD 委員が各所で案内をしていましたので、初めての会場でしたが気持ちよく研修が出来、感謝でした。以上  
次期六甲部 Y サ・ユース事業主査 上野恭男

## 今回は次期西日本区会計として参加しました

ここ何年か会場として使用してきましたチサンホテルは海外からの観光客の増加に伴い宿泊費が高騰、六甲山YMCAも検討されましたが、アクセスを考えて今回のコロナホテルに落ち着きました。新大阪駅により近く企業や学校の研修会々場として利用されています。小さいながらも清潔感のあるルームは前のホテルよりずっと良く、各会場も上手く整えられていました。ただ、夕食が質・量ともに今一つ、勿論価格との相談ですが、今後の検討課題でしょう。朝食は良かったように思います。

今回は見習いとして西日本区事務所職員と共に受付を担当しました。来期は大野理事キャビネットとして本番、気持ちよく研修が受けられるよう心配りをしなければ！。 桑野友子

## 第7回 キリスト教講座「民数記」

民数記とは、ギリシャ語訳のタイトル「アリスモイ」(数)に従って名付けられています。この書の内容がイスラエルの民の人口調査など、数字と大きな関わりを持つからなのでしょう。通称モーセ五書とよばれているものの四番目の書。出エジプトの後、シナイに於けるほぼ1年逗留を経た時点からヨルダン川に達するまでの荒野の40年間に起こったさまざまな出来事が、その時々々に与えられたモーセの法と共にまとめられています。

人々は旅の間に、神が望むように民を組織する方法と、レビ人が祭司を助ける方法を学ぶことになる。又、カナンに入るときに指導者として、誰が選ばれるかを知ります。

民数記でも、出エジプトに始まりレビ記に引き継がれたイスラエルのさすらいの旅の物語が続きます。レビ記では律法から学んだ体験が描かれているが、民数記では旅の途中での様子が描かれています。

民数記では荒れ野でさまよったイスラエルの2世代に基づいて区分すると、不従順な旧世代が語られる1章~25章と、約束の地カナンに入る若い世代に焦点が当てられる26章~36章に分けられるといえます。

この様に民数記の始まりにおいて、イスラエルの人々は既にシナイにあり、最後に人々はこれから入ろうとするカナンを目前にして、まだヨルダン川の東岸にいる。つまり前では、出エジプト記のシナイにおける出来事に繋がり、後ろではヨシヤ記の土地取得の出来事に繋がっている。すなわち民数記ではそれ自体で独立した書ではなく、明らかに前後の諸書と深いつながりを持っていて、モーセ五書(ヨシヤ記までの六書?)という枠組みに位置した書物であることは疑いないようです。 権 甲植 (続く)

## YMCA 新三宮会館チャペル献堂式

2017年3月19日午後2時から、新チャペルの献堂式に芦屋クラブ会長として参加しました。式は菅根信彦神戸教会牧師の奨励で行われ、中道理事長のあいさつの後、建設にあたった大林組に感謝状と記念品が贈呈されました。

エマオからの道と題したステンドグラスが正面に、後ろには田中忠雄画伯の「弟子の足を洗うキリスト」が掲げられている新会



堂は高い天井で素敵でした。

正面玄関にオーブの木を記念植樹のあと、4階以上に開設されたシニアハウス(長谷エグループ経営)の見学をしました。

健常で入居して、介護が必要になったら介護棟に移ることが出来るなどの説明を聞きました。

1階のレストランは YMCA や入居者が利用でき、一般の方も利用できるということです。 上野恭男

春木浩子氏



## スピーカープロフィール

大阪音楽大学、および同大学院修了。海川 佳代子、Jモルナール、吉野篤子の各氏に師事。大阪音楽大学教育助手を経て現在は ... まで演奏するアンサンブルアメニティのメンバー。日本ハーブ協会、西宮音楽協会会員

## 第2例会議事録

と き： 2月22日(水)

集合： 市民ホール 204号室

プリテン編集会議： 18時～18時30分

第2例会： 18時30分～20時00時

出席者： 上野会長、五十嵐・桑野・島田・篠坂・羽太・福原・柏原(各ワイズ)、柳原謙介連絡主事

### 議事

◇第1例会の予定

・5月17日(水)

山田滋己ワイズ(神戸ポート) 「船のあれこれ」

・6月21日(水)

野口善国ワイズ(神戸西)「弁護士の事件あれこれ」

◇さくら祭り 4月1日～2日

シフトを決定、各自のシフトの申し出があり各自責任をもって運営、ジャケットに名前を書いて着用のご運搬搬入について打ち合わせをした

◇2月度会計報告が羽太会計よりあり承認

ファンド基金は今年度は自由献金、未納の方は3月27日までにメールで申し込み、会計より西日本区に送金

◇中山豊美氏4月入会

4月19日(水)第1例会に入会式決定(EMC交流主任・六甲部主査に連絡)。スポンサーは島田ワイズ。

◇20周年記念例会について

YMCAへの贈呈品に関しては、4月第2例会ごろから実行委員で話し合う

◇鎌倉クラブ訪問と西日本区大会参加者補助金

西日本区大会 20,000円 鎌倉C祝会は 10,000円 お祝い金として金 10,000円

### 今後の予定

・六甲部第2評議会

日時： 4月15日(土)15:00～17:30(後、懇親会)

場所： 賀川記念館4F チャペル

参加者： 上野会長・五十嵐・柏原・篠坂・島田・羽太・福原(各ワイズ)

・西日本区大会(熊本)

日時： 6月10・11日

参加者： 上野会長・柏原・桑野(各ワイズ)

現在、権ワイズが検討中

編集後記： 芦屋川さくら祭り、あいにく桜はまだ蕾、お花見には一寸寂しい、でもそこそこの人出にチヂミ、綿菓子、今年から新しくレパートリーに加わったワインも大忙し、詳しい報告は5月号に掲載予定です。 桑野友子



## DBC便り

井上会長巻頭挨拶

このところ焼芋おじさんになり腕前も上々。茨城の「紅はるか」熊本の「あまいも」10kgを完食。昔人と笑うことなかれ。風邪気味でどのが危ないとき、なんとあの温かさがのどに実にやさしく作用しどこかへ飛んでしまったのだから。1ヶ月以上調子の悪いパートナーにもすすりももちろん喜んでもらうことができたのです。「ワイズっていいなー！」を実感した東日本区大震災での東西日本区の方々の支援(今も続いていることを覚えてください。)を契機に交流も広がり、2021年まで支援を継続するという盛岡YMCA宮古VCへの大きな支えとなっております。私はといえば、震災後もだるまのごとく手も足もだせず、宮古を拠点として大きな働きをしている人々の動きを眺めているばかりでした。しかし、あせることはしませんでした。何より自分の足元を固めることがその先に繋がると思ったからです。私の状況では大きな働きはできるはずもなく「その時にできることを実行」路線です。その間数万人の方々に力を貸していただいていたことを忘れることなく、1ワイズメンとしてささやかな働きをしていきたいものです。今回は芋を通して東西の交流を実感しました。(クラブメンバーと一緒に食べることを忘れていました。再度注文しなければ…) —もりおかクラブ プリテン3月号より—

## YMCAニュース

◇三宮新会館完成記念礼拝

3月19日(日)に三宮会館完成記念礼拝が開催されました。約80名の方がお祝いにかけてくださり、ともに会館が与えられたことに感謝をしました。支えてくださった皆様、募金くださった方々など関係各位にも感謝をお伝えしました。これから神戸YMCA第5期会館として、また協働事業者となる生活科学運営さんとともに、会館を訪れる学生、会員、職員、市民、また住民となられる方々との出会いの場、つながりの場として用いられるように決意する一日となりました。

◇2017年度神戸YMCA年間聖句

2017年度の年間聖句としてエレミア書31章17節「あなたの未来には希望がある」が選ばれました。神戸YMCAでも変化と様々な課題の中にあり、同様に日本や世界でも変化と混沌の中で困難な状況にある人のことも覚えての選定とのこと。

◇2016年度修了

各地のYMCAでは、卒園・卒業・プログラムの修了の時期となり、これから新たな道に進む子どもたちの門出を祝うとともに、それぞれで過ごした思い出に懐かしさや成長を感じられる季節となりました。そして4月には新たな子どもたちや仲間を迎え入れ2017年度の歩みを始めようとしています。これからも、多くのご支援、ご指導をお願いいたします。

◇今後の予定

イースター早天礼拝2017

日時： 4月16日(日)午前7時～8時

場所： 神戸東遊園地(神戸市役所南側)

※雨天の場合は神戸YMCA三宮会館チャペル

メッセージ：「死を超えて」 榮 巖伝道師

(神戸栄光教会)